

令和6年2月1日 あいあい鳳保育園

日差しに少し暖かさを感じる日もありますが、まだまだ寒い日が続いています。2月4日は「立春」。季節の変わり目は寒暖差が大きくなるので、衣服を調整したり、体調管理には充分気をつけて過ごしましょう。

感染性胃腸炎に気をつけましょう

1月は、嘔吐や下痢、突然の発熱でお休みされた方が多くいました。

冬場は、ノロウイルス・ロタウイルスを含めた感染性胃腸炎が流行します。感染力が強いため注意が必要です。特に乳幼児は、罹患すると重症化する恐れがあります。日頃から予防をしましょう。

- ***感染経路**
 - ・汚染された二枚貝を加熱が不十分な状態で食べると感染。
 - ・感染した人が調理したものを食べると感染。
 - ・感染した人の便や嘔吐物に触れたり、感染した人と接触するなどして、原因菌が口から入ると感染



***症状** 吐気、嘔吐、下痢、腹痛などの症状があります。

軽い風邪のような場合もあれば、一日に何度も吐く場合があります。

***予防対策** 感染している人の嘔吐物や便などの中にウイルスはいます。

感染力がとても強いため、しっかり手洗いするのが一番の予防です。

嘔吐や下痢がひどいときは、無理に食べさせず、脱水を起こさないように、こまめに水分をとって、ゆっくり休養しましょう。

*次亜塩素酸ナトリウム

感染拡大を防ぐために行う消毒は、石鹸やアルコール消毒では、十分ではありません。次亜塩素酸ナトリウム(市販のハイター)による消毒や85℃ 1分以上の加熱が有効です。

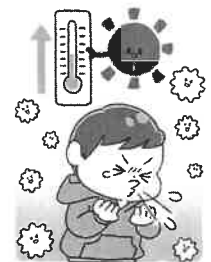


そろそろ花粉症にも気をつけましょう

2月後半になると暖かく感じる日が増えてきます。「もうすぐ春かな?」と感じる頃、鼻がムズムズしたら花粉症かもしれません。再び寒気が流れ込み寒暖差が大きくなる日もありますので、風邪などの感染症にも気をつけましょう。



	カゼ	花粉症
くしゃみ	ときどきある	何度も出る
鼻水	だんだん粘り気が強くなる	さらっとしている
目	症状はほとんどない	痒みが出ることもある
せき	よくある	ほとんどない



くしゃみの飛沫

”は～っくしょん” くしゃみのしぶきは2メートル飛び!?

くしゃみの飛沫にはウイルスなどの病原菌が含まれていることがあるため、周囲に飛沫がかからないようにしましょう。口元をティッシュや腕などで覆う、マスクをつけるなどして、飛沫感染から予防しましょう。



1月感染症発生状況

- *溶連菌感染症・・・2名
- *アデノウイルス感染症・・・3名
- *インフルエンザA型・・・4名
- *インフルエンザB型・・・1名



今月の保健行事

- *乳児身体測定(0～2歳児)
・・・8日(木)
- *幼児身体測定(3～5歳児)
・・・7日(水)

